

発生概要	簡易梯子から降柱する際、仮取付した足場ボルトが抜け簡易梯子ごと地上に転落
発生エリア	千葉エリア
発生場所	千葉県勝浦市
発生日時 / 天候	2024年2月14日 (水) 16:48 / 晴れ
被災者状況	被災者 : PG直営社員, 26歳男性 傷害状況 : 右足首骨折 2/15(火)手術実施 (1回目) 全治確認中 装備品 : 安全帽, 作業服上下 (冬服), フルハーネス, 低圧手袋, 静電編上靴

発生状況

16:25 通行止め箇所 (旧道) のため、徒歩 5 分の箇所に駐車し、簡易梯子を持参し現場へ出向した。

16:30 作業現場到着

- ・ 第一足場が高く昇柱できないことから、**持参していた足場ボルトを追加で取り付け**した。
- ・ その際、取付穴に塵が付着しており、十分な挿入が出来なかったが**大丈夫だと思い込み、簡易梯子を取り付け**昇柱を開始した。

16:45 SVRのコンデンサ取替作業を終え、降柱を開始した。

16:48 簡易梯子の最下ステップ (地上0.5m) に足を乗せ、短尺ランヤードを掛けようとした際に、**足場ボルトが抜け、簡易梯子ごと地上に転落**し右足首を負傷した。

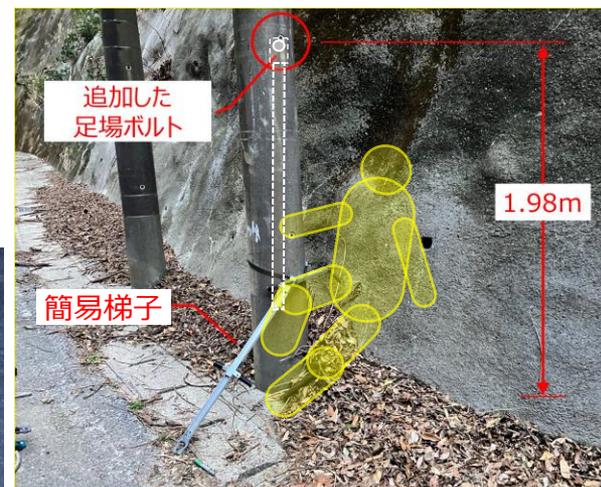
16:50 作業責任者より保守 L へ一報

17:02 救急車手配

18:01 救急車到着

18:34 搬送開始

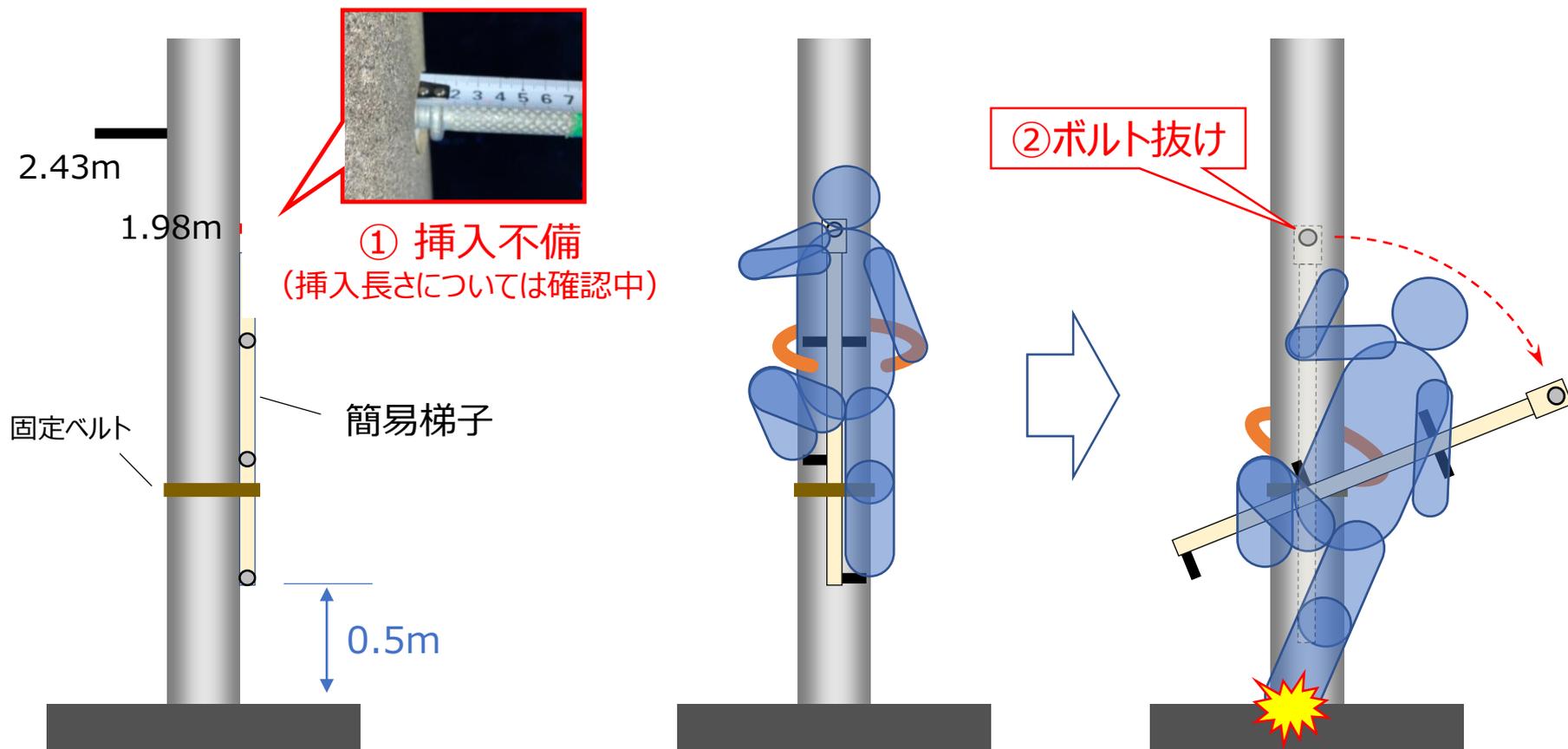
19:32 病院にて右足首骨折が判明



■ 転落に至った原因

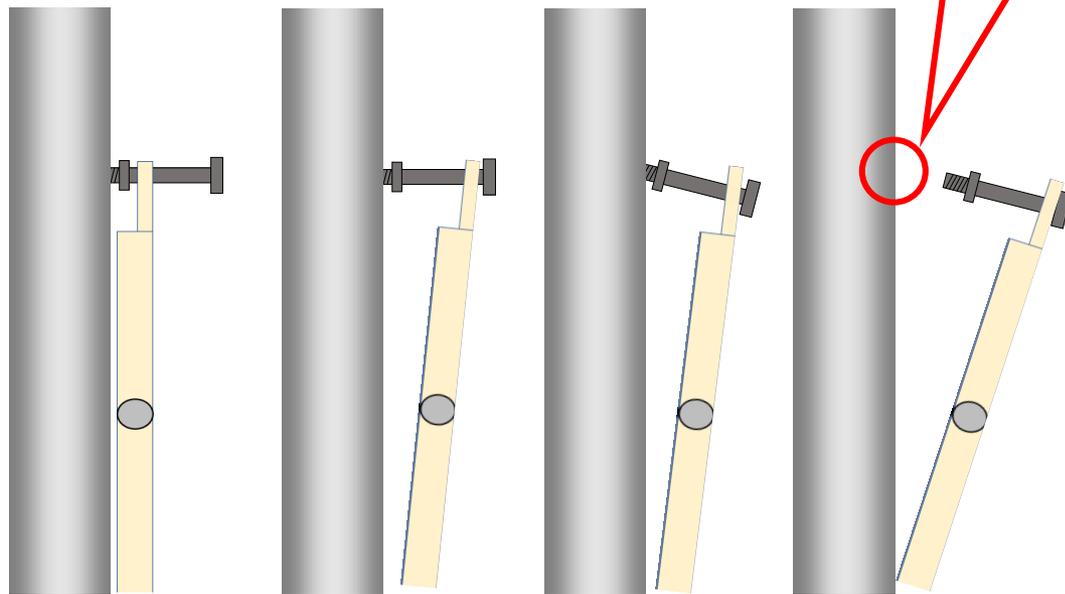
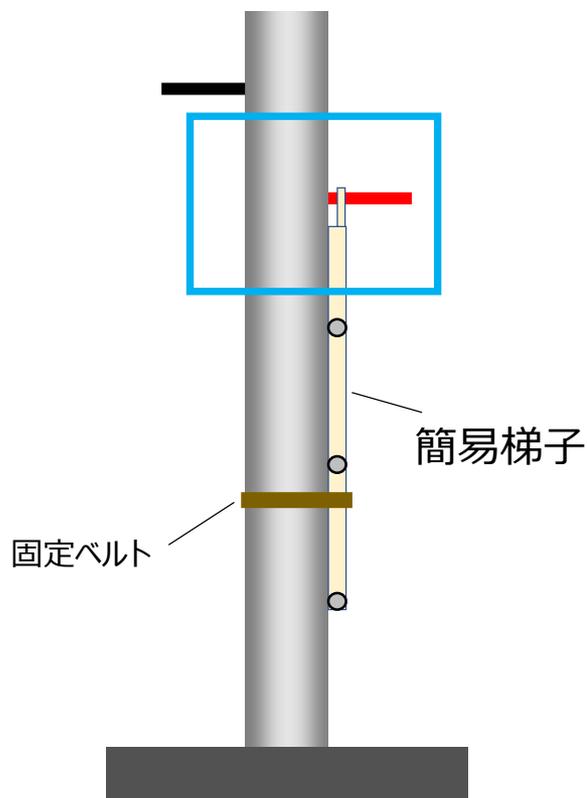
✓ 一時的に取り付けた足場ボルトの取付けが甘く抜けてしまった

- ① 取付け穴に塵が付着しており挿入が不十分だった
- ② 体重をかけた際に、足場ボルトが抜けてしまい梯子ごと転落した



■ 足場ボルトが脱落に至った要因

- ① 被災者の自重が加わったことで挿入の甘かった足場ボルトが傾いたため、簡易梯子のフックが外側にずれてしまった
- ② 足場ボルトの外側に荷重がかかったことにより、足場ボルトの受け口に、てこの原理が働き受け口が破損した(調査中)



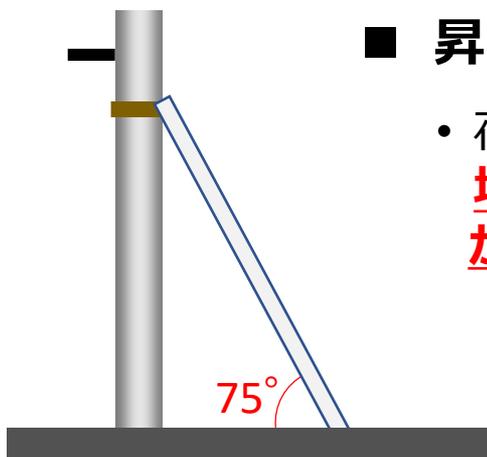
受け口破損箇所

① 事例周知および簡易梯子の一時使用停止

- 簡易梯子については、作業効率化の観点からPGで導入され、各所で実施している昇降柱訓練では簡易梯子を用いた訓練は実施していない
※単独作業や山間部・狭隘箇所などに限定して使用
- よって、使用手引きを改めて整備したのちに使用再開とする

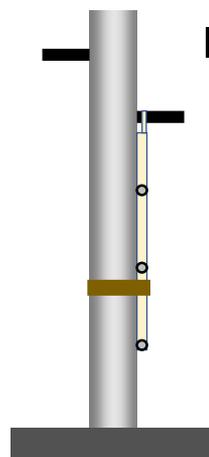
② 足場ボルトを確実に取り付けることの再徹底

- 簡易梯子については、一般的な昇柱梯子と異なり、足場ボルトに全ての重量が加わる構造であることも含め、足場ボルトの取付けならびに取付状態確認の重要性を再周知する。



■ 昇柱梯子

- 荷重が 地面と電柱にかかっている。



■ 簡易梯子

- 荷重が 足場ボルト 1 本のみに集中している。